



〒673-0713
三木市細川町豊地55-1
発行 細川町公民館
TEL 0794-86-2059
FAX 0794-86-2870
(令和8年9月)

日	曜	行事予定	開催時間	備考
1	火			☎ 移動店舗
2	水			
3	木			
4	金			
5	土	スポーツクラブ21【細川町ボッチャ大会】	9:00~13:00	
6	日			
7	月			
8	火	細川町区長協議会	19:00~	☎ 移動店舗
9	水			
10	木			
11	金	民生委員児童委員会	19:00~	
12	土			
13	日			
14	月	専門教室【トランポ・ロビックス①】	18:00~19:30	
15	火			☎ 移動店舗
16	水	乳幼児教育学級【運動会】 細川ふれあいバス定例会	10:00~ 13:00~	
17	木			
18	金			
19	土			
20	日			
21	月	敬老の日（休館日）		
22	火	国民の休日（休館日）		☎ 移動店舗
23	水	秋分の日（休館日）		
24	木	ふれあいサロン【なごみ会】 ハワイアン音楽とフラダンス	10:00~	
25	金			
26	土			
27	日			
28	月			
29	火			
30	水	月末休館日		☎ 移動店舗

※掲載内容は8月10日現在のものです。内容変更が生じる場合もありますのでその点ご了承ください。

※日曜日の公民館閉館時間は午後5時です。

子どもの声が
聞こえる
みんなが集う公民館

公民館だより

公民館だより
WEB版を
ご覧ください



細川町夏まつり

8月1日（土）、毎年恒例の細川町夏まつりが公民館西側駐車場で盛大に開催されました。よかわっこ太鼓の演奏から始まって小学生のダンスや盆踊り、抽選会や花火などで盛り上がりしました。今年度は「せいかさん着ぐるみ制作プロジェクト」を中学校の子どもたちが企画し、せいかさんの着ぐるみ制作のため、ジュースなどの販売を頑張ってくれました。模擬店も大賑わいで行列ができるところもあり、お忙しい中、JA兵庫みらい豊地支店様の模擬店出店やネスタリゾート神戸様よりおたのしみ抽選会の景品提供やキッチンカーの出店があり猛暑の中、地域、各種団体の皆様のご協力により、賑わいのある夏まつりになりました。

本当にありがとうございました。



細川豊かな町づくり推進協議会よりお知らせ

【義援金のお願い】

この度、熊本県で発生した地震により、多くの方が被災されました。被災地の復興と被災者支援のため、義援金を募集しています。

公民館窓口に募金箱を設置しています。

皆さまの温かいご支援をお願いいたします。



【せいかさん着ぐるみ制作プロジェクト】

子どもたちが細川町の魅力を伝えるため、せいかさんの着ぐるみ制作を企画しました。より多くの人に知ってもらい、地域を盛り上げるための活動です。つきましては、制作費用のための募金活動をおこなっております。

公民館窓口に募金箱を設置しています。皆さまの温かいご協力をぜひお願いいたします。



🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌 サマースクール開催 🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌

7/23(木)卓球バレー

(参加者 13 名)

三木市スポーツ推進委員さんのもと、卓球バレー教室を開催しました。なごみ会の方と子どもたちが楽しくふれあいながらプレーしていました。



8/4(火)・5(水)ポスター教室

(参加者 22 名)

片寄知子先生指導のもと、2日間に分けてポスター教室を開催しました。下書きをしてきた画用紙に、クレヨンや絵の具で色付けしたり、マーブリングやパステルなどの技法を使って個性的な作品を仕上げました。



開館時間変更のお知らせ

《9月1日から窓口業務・貸室業務の時間が変更になります》

9月1日から窓口での施設利用申込み等の受付時間が、下記のように変更になります。

- ・平日（月曜日から金曜日） 9時 ～ 16時30分
- ・土曜日 9時 ～ 12時

貸室業務：20時以降は利用終了をもって閉館します（使用があれば22時閉館）

※日曜日は17時までです。

※貸室の予約については、利用日 **3日前**（日曜日及び休館日は含まない）までにお願います。

なお、電話での予約は受付できません。

平成3年9月12日発行の「公民館だより（No.63）」掲載の『ふるさとたんほう51 大地の遺産〈銅鐸〉』を紹介します。

復刻版

ふるさとたんほう 51

惺窩祭と

誕生地

前公民館長 信 国 清



郷土の生んだ近代朱子学の開祖藤原惺窩は、一〇六代正親町天皇の御世、永禄四年（一五六一）細川町桃津字御構の地において、参議藤原為純の第三子として誕生した。時は、骨肉相食む戦国争乱の世にして、織田信長が今川義元を討ち取った桶狭間の戦の翌年にあたる。生家は、関白藤原道長の第六子長家を祖として玄孫俊成は千載集の選者として和歌所の領地として朝廷より細川の莊を賜り、永らく子孫に伝えた。これより細川との領有関係が生じた。俊成の子、定家は鎌倉初期の歌聖として仰がれ、新古今集の選者として文学史上

有名な歌人である。こうした人々を先祖にもつ歌道の名門である。本来なら京都に住居される下冷泉家も応仁の乱のため領国細川で生活された。私は館長として昭和五十一年三月三十日、町の老人会にお供をさせて頂き、緑が丘のナリス化粧品工場を見学した。その折、同社が儒教をもって経営の基礎となし、三木市に工場設置の際近くに惺窩先生の誕生地のある事を聞き、お詣りしたところ草ぼうぼうの有様であったので、以来毎年九月の命日には誕生地の清掃と併せてお供養を欠かすことなく続けているとのことと聞かれ、老人会一同大いに感動した。な

お、不肖ながら私館長並びに区長協議会長の立場において深く考えさせられた。そこで、関係の方々に図り、御相談御協力を得て、細川町としても惺窩祭を挙行しその遺徳をたたえ大いに顕彰したいと思

い、惺窩の命日である旧暦九月十二日に近く、人々の集まりやすい日として、十月の第一日曜日、すなわち昭和五十一年十月三日に第一回惺窩祭を開催した。以来、今年で第二十回目の惺窩祭を十月一日にむかえるに至った。この間、惺窩祭のシンボルとして銅像を建設したり、京都市相国寺にあるお墓に参拝したり、また上の冷泉家を訪問したりその時々によっていろいろな行事が繰り広げられた。またあるときは、飛ばした風船を鯨が食って死んだとの意見から、風船とばしから急きょ放鳩に切り替えるなど、世相を反映したできごともあった。桃津の北方高台約一反歩が「おかまえ」として残さ

れている。北西を断崖でかこみ、竹がうつそうと生え茂り脚下を美ノ川を巡らす南方は低く開け、東方は田に連なる。大雄寺所有として現在に至る。境内西隅の古木の茂みの中に、俊成を祀る祠が祀られている。その東に大正十二年細川村が建てた「史跡藤原惺窩誕生地」の碑が厳然と残されている。

その東に、平成二年惺窩先生奉讃会が建立した銅像が人々を諭すがごとく柔和な顔で建っている。その東側が広くゲートボール場に連なる。さらに南東に残されていた水濠が惺窩の産湯の水と称せられていたが圃場整備の際、姿を消した。今、誕生地を中心に付近一帯約三町歩を『桃津字おかまえ』という。おそらく付近一帯には、往時には家臣たちの家が建ち並んでいたことであろう。惺窩祭が末長く愛され栄えん事を祈って稿を終える。



公民館職員の夏休み日記



7月某日、ディズニーシーの25周年イベントに行ってきました。園内は特別な装飾で彩られていて、どこを見てもワクワクする雰囲気漂っていて、夢と魔法の王国で飲むビールの味は格別でした笑笑

新しいアトラクションやショーも素晴らしかったです。非日常の空間で特別な思い出を作ることができ、大満足の日々でした。またぜひ訪れたいです。